

各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鶴田 勝彦
 (コード番号 3167 東証第1部)
 問合せ先 理事 広報・IR室担当 谷口 芳浩
 (TEL. 054-273-4878)

配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 28 年 3 月期（第 5 期）の 1 株当たり配当予想について、下記のとおり修正（増配）することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は、平成 26 年 6 月に公表した中期経営計画「Innovation Plan 2016 “Growing”」の最終年度である来期（平成 29 年 3 月期）計画値の達成に向けて鋭意取り組んでおります。

その来期に向けた収益拡大のベースとなる今期の取り組みにつきましては、重点的に進めている光コラボやアクア（宅配水）事業の収益改善、また、LPガス事業におけるエリア拡大等、これらの取り組みが概ね目論み通りに進捗しております。

また、現時点における当期（平成 28 年 3 月期）の連結業績の見通し及び財務状況の改善も順調に推移していることから、これらを総合的に勘案し、期末配当予想を前回予想の 6 円から 2 円増配し 8 円とすることといたしました。これにより、当期の年間配当予想を 12 円から 14 円に修正いたします。

当期につきましては、すでに公表いたしました通り、総還元性向 100%を基本方針として自己株式の取得も実施させていただいております。

今後につきましても、株主の皆様のご期待に応えるべく、株主還元策を前向きに検討してまいります。

なお、本件につきましては、平成 28 年 6 月下旬開催予定の第 5 回定時株主総会に付議する予定であります。

2. 配当予想修正（増配）の内容

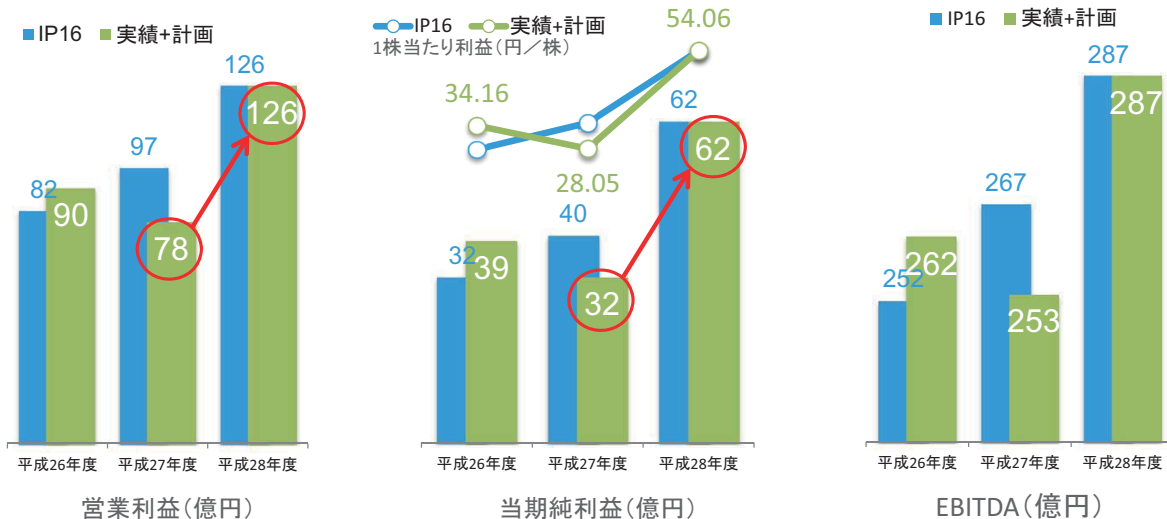
	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 27 年 5 月 8 日公表)		6.0	12.0
今回修正予想		8.0	14.0
当期実績	6.0		
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	6.0	6.0	12.0

以上

中期経営計画の進捗① 収益の状況

光コラボの販促費先行の影響は今限りで最終年度計画は十分達成可能

- 平成26年度は当期純利益がIP16を上回って過去最高値を更新。今期(平成27年度)は光コラボを本格スタートし、新規のお客様獲得営業に先行費用(30億円)をかけ推進中のため一時的に減益(来期以降は課金増による増益で平成28年度の収益には影響しない見込み)。
- 平成27年度上期の業績は、利益面について期初計画を大きく上回り、通期業績予想に向けて順調に推移。下期にLPガス事業固有の不確定要素があることから、現時点においては通期業績予想の見直しはしていない。
- 平成27年度から平成28年度の増益要因は、アクアの収益改善、光コラボの増益、LPガスエリア拡大などによるお客様件数増による増益に加え、経営統合時に発生したのれんの償却終了に伴う負担減も。



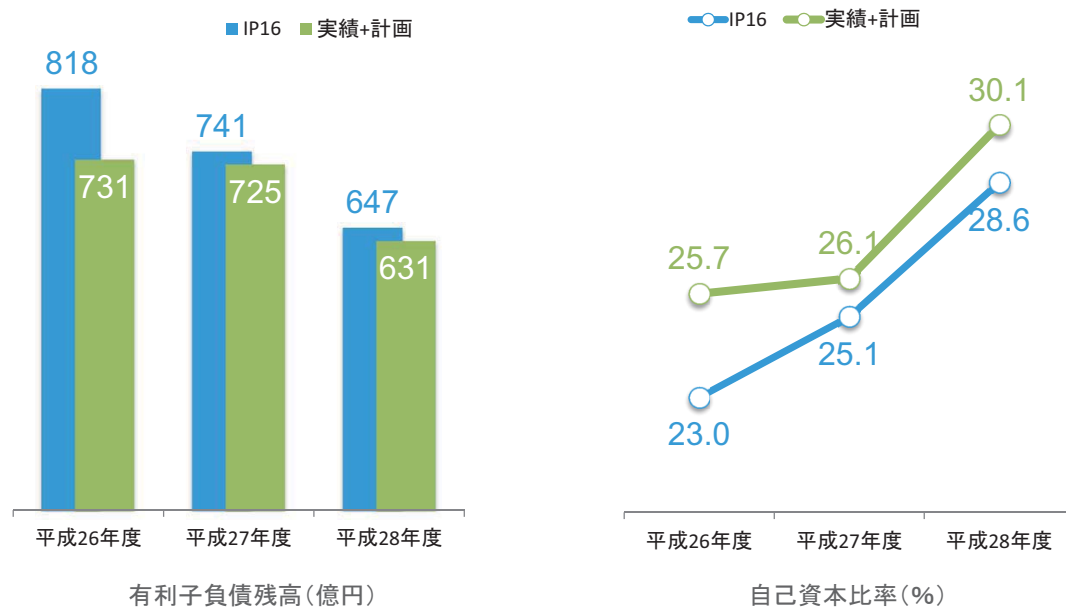
※IP16は平成26年6月公表計画、実績+計画は平成26年度実績+平成27年度予想(平成27年5月公表)+平成28年度計画(平成26年6月公表)

1

中期経営計画の進捗② 財務状況

財務改善は折り返し時点(平成27年度中間期末)において計画は達成可能な見込み

- 財務改善はIP16のペースを上回って進捗。平成26年度の当期純利益が増加したこと、営業キャッシュフローも増加したことから、平成27年度も自己資本比率、有利子負債残高ともに達成の見込み。



※IP16は平成26年6月公表計画、実績+計画は平成26年度実績+平成27年度予想(平成27年5月公表)+平成28年度計画(平成26年6月公表値の期首に実績、予想を反映)

2

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室
〒420-0034 静岡県葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL: (054)273-4878
FAX: (054)275-1110
<http://tokaiholdings.co.jp>
e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

